



2020年11月2日

ニプロ株式会社

コード番号:8086

急性膵炎の補助診断キット「AP チェック®」保険適用のお知らせ

ニプロ株式会社(本社:大阪市北区、代表取締役社長:佐野 嘉彦)は、日本国内において製造販売承認を取得している急性膵炎の補助診断用トリプシノーゲン2キット「APチェック®」が、2020年11月1日付にて保険適用となりましたことを、お知らせいたします。

急性膵炎は、死亡率が全体で2.1%、重症例は10.1%(出典:『急性膵炎診療ガイドライン2015(第4版)』) にものぼる疾患で、死亡率は高齢者ほど高くなるといわれています。重症化を防ぐためには、急性膵炎の早期診断と早期治療が重要です。

本製品はイムノクロマトグラフィー法*を原理として、検査対象である尿中の急性膵炎マーカートリプシノーゲン2を迅速かつ簡易な操作(約 10 分)で目視判定により検出可能な補助診断キットであり、急性膵炎の早期診断に寄与するものです。なお販売は、2021 年 1 月頃を予定しています。

※イムノクロマトグラフィー法…被検体が試薬を溶解しながらゆっくりと試験紙に浸透していく性質(毛細管現象)を応用した免疫 測定法のこと

補助診断用トリプシノーゲン2キット「APチェック®」





試験紙イメージ

【製品情報】

一 測定項目 : 尿中トリプシノーゲン2一 一般的名称 : トリプシノーゲン2キット

− 販売名 : APチェック®

ー 測定原理 : イムノクロマトグラフィー法

一 判定手法 : 目視判定

*「AP チェック®」はニプロ株式会社の登録商標です。

ニプロは今後とも、患者さまの QOL(Quality of life)の向上はもちろんのこと、より安全で、医療ニーズに応えられる製品の開発、提供に努めてまいります。

---- お問い合わせ先 ----

リリースの内容に関するご照会広報担当TEL 06-6375-6700本製品に関するご照会:検査商品開発・技術営業部TEL 06-6373-3168

※受付時間9時~17時45分(土・日・祝日・弊社休業日を除く)